



# 平成28年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年5月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社まんだらけ  
コード番号 2652 URL <http://www.mandarake.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古川 益蔵  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 川代 浩志

TEL 03-3228-0007

四半期報告書提出予定日 平成28年5月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成28年9月期第2四半期の業績(平成27年10月1日～平成28年3月31日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年9月期第2四半期	4,618	2.9	394	△23.5	389	△22.8	239	△30.6
27年9月期第2四半期	4,486	△7.1	516	△28.0	504	△28.2	344	△13.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年9月期第2四半期	36.08	—
27年9月期第2四半期	52.03	—

(注)当社は、平成27年4月1日付で普通株式1株につき6株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年9月期第2四半期	14,656		5,808			39.6
27年9月期	14,015		5,575			39.7

(参考)自己資本 28年9月期第2四半期 5,808百万円 27年9月期 5,575百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年9月期	—	0.00	—	1.00	1.00
28年9月期	—	0.00	—	—	—
28年9月期(予想)	—	—	—	1.00	1.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成28年9月期の業績予想(平成27年10月1日～平成28年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,541	4.3	1,208	16.6	1,188	16.2	702	16.2	106.08

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年9月期2Q	7,236,000 株	27年9月期	7,236,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

28年9月期2Q	611,238 株	27年9月期	611,238 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年9月期2Q	6,624 株	27年9月期2Q	6,624 株
----------	---------	----------	---------

(注)当社は、平成27年4月1日付で普通株式1株につき6株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間のわが国経済は、政府の経済政策や日銀による金融政策の効果もあり、緩やかな回復が続いているものの、中国をはじめとするアジア新興諸国における経済減速や原油価格の低迷による資源国等の景気下振れが懸念され、依然として先行きは不透明な状況であります。

当社が属するまんが、アニメ関連業界においては、わが国からのコンテンツ発信意欲が堅持され、メディア市場における進化に伴い、業況全般は堅調な推移を持続しております。

また古物取扱業界におきましては、生活防衛意識によらず古くて良いもの、長く使い続けるものを求める消費者ニーズの多様化が定着し、好況、不況に左右されることなく安定した経営環境が認められる業界として、既存各社の業容拡大に加え新規参入の意欲も旺盛で、市場は競争の激化が続いております。

このような経済環境にあつて、当社はこれまでの方針を継続し、積極的な営業活動を展開するとともに、経営の効率化と経営基盤の強化安定に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期累計期間の売上高は堅調に伸び4,618百万円（前年同四半期比2.9%増）となり、一方でまんだらけSAHRA（サーラ）の通信販売強化に向けた人員増加に伴う人件費の増加等により営業利益は394百万円（前年同四半期比23.5%減）、経常利益は389百万円（前年同四半期比22.8%減）、四半期純利益は239百万円（前年同四半期比30.6%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

（資産、負債及び純資産の状況）

当第2四半期会計期間末における資産の残高は、前事業年度末と比較して640百万円増加し14,656百万円となりました。これは、主に現金及び預金、たな卸資産の増加によるものであります。

当第2四半期会計期間末における負債の残高は、前事業年度末と比較して408百万円増加し8,848百万円となりました。これは、主に長期借入金の実行によるものであります。

当第2四半期会計期間末における純資産の残高は、利益剰余金の増加232百万円により、5,808百万円となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期も、わが国が誇る文化としてのまんが、アニメーションを世界に向けて広く紹介する営業活動を展開してまいります。さらにまんが、アニメーション関連に限らず、あらゆる中古品に目を向け、その適正な価値に基づく新たな市場の開拓と定着に取り組んでまいります。

この営業活動において、全店舗の買取を強化して良質の商品を取り揃え、わが国のみならず、まんだらけSAHRA(サーラ)を筆頭にweb通信販売の拡充を図り、全世界へ向けた販売を推進してまいります。また専用スペースを有する名古屋、ランドカオス、札幌でのイベント開催をはじめ、中野店ほかの店舗におきましても独自のイベント展開に創意工夫を凝らし、新規顧客層の開拓に向けました新たな営業を実践してまいります。さらに今後の事業展開に対応する、優秀な人材の獲得とその教育を進めてまいります。優れた人材獲得にあたっては中途採用も積極的に進めるものであり、このような人員の増加と教育に係る人事関連費用のほか、拡充を図りました施設の維持運営に要する経費増加の先行は、今後の増収へ効果を発揮いたしますため、当社の平成28年9月期の業績予想は、平成27年11月13日に発表いたしました業績予想から、変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年9月30日)	当第2四半期会計期間 (平成28年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	507,752	1,048,301
受取手形及び売掛金	193,986	156,095
商品及び製品	6,309,938	6,592,489
仕掛品	1,735	2,583
原材料及び貯蔵品	24,011	25,739
前払費用	53,880	48,125
繰延税金資産	142,634	156,045
未収入金	15,226	23,214
未収消費税等	129,336	-
その他	22,856	15,299
流動資産合計	7,401,360	8,067,893
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,019,107	5,061,784
減価償却累計額	△1,637,202	△1,730,167
建物及び構築物(純額)	3,381,905	3,331,616
土地	2,212,623	2,212,623
その他	1,022,206	1,039,470
減価償却累計額	△582,147	△594,089
その他(純額)	440,058	445,380
建設仮勘定	21,912	49,518
有形固定資産合計	6,056,499	6,039,139
無形固定資産	56,486	50,808
投資その他の資産		
投資有価証券	753	499
出資金	800	800
長期貸付金	16,000	16,000
長期前払費用	14,919	13,563
繰延税金資産	179,312	178,331
差入保証金	305,422	305,468
貸倒引当金	△16,000	△16,000
投資その他の資産合計	501,208	498,661
固定資産合計	6,614,194	6,588,609
資産合計	14,015,555	14,656,503
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,720	17,119
1年内返済予定の長期借入金	1,811,813	2,275,032
1年内償還予定の社債	648,200	648,200
未払金	91,749	136,213
未払費用	48,910	56,857
未払法人税等	211,697	168,837
前受金	6,191	17,581
預り金	32,058	33,659
賞与引当金	52,059	50,273
流動負債合計	2,924,400	3,403,775

固定負債		
社債	595,200	521,100
長期借入金	4,405,800	4,409,584
退職給付引当金	460,081	459,531
資産除去債務	54,117	54,339
固定負債合計	5,515,198	5,444,555
負債合計		
	8,439,599	8,848,330
純資産の部		
株主資本		
資本金	837,440	837,440
資本剰余金		
資本準備金	1,117,380	1,117,380
資本剰余金合計	1,117,380	1,117,380
利益剰余金		
利益準備金	3,000	3,000
その他利益剰余金		
特別償却準備金	333	333
別途積立金	1,318,000	1,518,000
繰越利益剰余金	2,432,441	2,464,830
利益剰余金合計	3,753,774	3,986,164
自己株式	△132,879	△132,879
株主資本合計	5,575,715	5,808,104
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	240	68
評価・換算差額等合計	240	68
純資産合計	5,575,955	5,808,172
負債純資産合計	14,015,555	14,656,503

## (2) 四半期損益計算書

## 第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)
売上高	4,486,925	4,618,536
売上原価	2,084,479	2,170,031
売上総利益	2,402,446	2,448,505
販売費及び一般管理費	1,886,297	2,053,691
営業利益	516,148	394,813
営業外収益		
受取利息	82	80
受取配当金	-	10
受取手数料	27,433	29,896
貸倒引当金戻入額	150	-
雑収入	5,638	8,017
営業外収益合計	33,304	38,004
営業外費用		
支払利息	28,226	28,695
社債利息	9,053	6,604
その他	7,541	8,312
営業外費用合計	44,821	43,612
経常利益	504,631	389,205
税引前四半期純利益	504,631	389,205
法人税、住民税及び事業税	157,231	162,538
法人税等調整額	2,687	△12,347
法人税等合計	159,919	150,191
四半期純利益	344,711	239,014

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	504,631	389,205
減価償却費	57,565	127,837
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△150	-
賞与引当金の増減額(△は減少)	9,533	△1,786
退職給付引当金の増減額(△は減少)	31,489	△550
受取利息及び受取配当金	△82	△90
支払利息	37,280	35,300
為替差損益(△は益)	111	21
売上債権の増減額(△は増加)	21,309	37,890
たな卸資産の増減額(△は増加)	△424,503	△285,125
仕入債務の増減額(△は減少)	2,570	△4,600
その他	209,015	191,374
小計	448,772	489,475
利息及び配当金の受取額	80	90
利息の支払額	△37,644	△33,855
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△220,308	△196,797
営業活動によるキャッシュ・フロー	190,901	258,913
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△676,869	△102,833
無形固定資産の取得による支出	△37,476	△1,742
敷金の差入による支出	△409	△45
敷金の回収による収入	450	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△714,305	△104,620
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	1,200,000	1,200,000
長期借入金の返済による支出	△457,620	△732,997
社債の償還による支出	△45,500	△74,100
リース債務の返済による支出	△860	-
配当金の支払額	△5,520	△6,624
財務活動によるキャッシュ・フロー	690,498	386,278
現金及び現金同等物に係る換算差額	△111	△21
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	166,982	540,548
現金及び現金同等物の期首残高	1,138,798	507,752
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,305,781	1,048,301

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、中古品販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。